

# CDPシティ質問書

## 2021年概要：基礎編

CDPジャパン事務局  
2021年6月  
ウェビナー資料



# 目次

- CDPとは
- CDPシティプログラム
- 2021年CDPシティ質問書



# CDPとは



# CDPとは



CDPは2000年に設立された国際的な環境非営利組織であり、人々と地球にとって健全で豊かな経済を保つことを目的に活動しています。



CDPは世界的な情報開示システムを運営しています。これにより、企業、都市・地域が環境影響を計測・管理することができます。



世界で最も包括的な自主的報告のデータにより、世界経済においてCDPは環境報告のグローバルスタンダードとなっています。

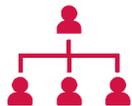


世界中の投資家、購買企業、政策決定者は、CDPのデータを活用し、情報に基づいた意思決定を行っています。

# CDPとは



投資運用額**106兆ドル**を超える**515**を超える投資家



購買力**4兆ドル**を超える**155以上**のサプライチェーンプログラムメンバー



**9,600社**を超える企業（世界の時価総額の5割以上）からの回答



2020年度にJapan500の**65%**が情報開示



**800以上**の都市、**130**を超える州・地域が環境インパクトを開示

# CDPシティプログラムとは



## CDPシティプログラムの目的

- ▼持続可能な経済への移行において、自治体の果たす役割は極めて重要です。
- ▼CDPは、自治体が自らの環境影響を計測、管理、開示し、そこで暮らし働く人々にとってより良い場所となるよう努めるのをサポートしています。
- ▼自治体は、CDPシティを通じて開示することで、開示情報の評価を受け、ベンチマーキングを活用し、事業機会を特定することができるようになります。



# 自治体の環境情報開示プロセス



# スコアリング

開示



情報開示を始めた自治体

D

認識



環境への影響を認識している自治体

C

マネージメント



気候変動の影響に対処し、排出量を管理するために活動している自治体

B

リーダーシップ



環境影響を軽減するために実際に行動をとり、ベストプラクティスのリーダーシップを発揮している自治体

A

# 2021年CDPシティ質問書



# シティ質問書概要について



- ▼ CDP報告ガイダンス、スコアリング基準等の内容に沿って説明しています。これらの情報は、CDPウェブサイトに掲載しています（日本語で閲覧可能な情報は、本スライド58で紹介）。
- ▼ シティ質問書の主な質問をカバーするものであり、全ての質問の解説を行うものではありません。本説明でカバーされない質問や詳細については、上述の報告ガイダンス、スコアリング基準等をご確認下さい。
- ▼ 本シティ質問書概要、CDPウェブサイトに記載している日本語版の内容は、CDPジャパン事務局が、日本の自治体の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは英語版をご参照ください。
- ▼ 本ウェビナーでは、初めてCDPシティ質問書に回答する自治体の皆様向けに、環境省R2年度 地方公共団体における地球温暖化対策の推進に関する法律施行状況調査（以下「施行状況調査」と称す）の情報の活用方法も併せてご説明しています。



# 2021年CDPシティ質問書の対象トピック



# 0. はじめに

## 2021年CDP-ICLEI統一 報告システム

0.はじめに

1.ガバナンスとデータ管理

2.気候関連のハザードと脆弱性

3.適応

4.自治体全体の排出量

5.排出量削減

6.機会

0.1

自治体の概要と紹介

0.3

自治体の首長または  
同等の法定代理人についての情報

0.4

財務情報に使用された貨幣単位

0.5

自治体の現在の人口

0.6

自治体の地理的情報



# 0. はじめに

0.1 以下の表に、貴自治体の概要と紹介を、報告バウンダリ（境界）も含めて記入してください。

> 質問レベルのガイダンスへのリンク

管理上の境界	自治体の詳細
<p>入力してください</p> <p>選択してください</p> <ul style="list-style-type: none"><li>大都市/大都市圏内の地方自治体領域</li><li><b>自治体</b></li><li>独立市</li><li>特別市</li><li>連邦地域</li><li>独立都市国家</li><li>大都市圏</li><li>州/郡</li></ul>	<p>0/4000</p> <p>誓約の誓約書を提出していない場合は、権限のある者(首長、議会など)の署名</p>

▼ 誓約書のテンプレートをダウンロード



# 1. ガバナンスおよびデータ管理

## 2021年CDP-ICLEI統一 報告システム

0.はじめに

1.ガバナンスとデータ管理

2.気候関連のハザードと脆弱性

3.適応

4.自治体全体の排出量

5.排出量削減

6.機会

1.0

## 自治体の持続可能性目標と対象

→環境省施行状況調査：Q2-2「実行計画（区域施策編）の目標設定と対象について」

## 目標達成に取り組む方法

→環境省施行状況調査：Q2-2(6) 目標達成に取り組む方法：実行計画（区域施策編）の策定とPDCAサイクルの実施



# 1. ガバナンスおよびデータ管理

1.0a 貴自治体の基本計画（総合計画）に組み込まれる持続可能性目標と対象を詳述して、以下の表に、これらに取り組む方法を記述してください。

持続可能な目標とターゲット	詳細
<p>選択肢:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>排出量削減目標</li> <li>適応目標</li> <li>再生可能エネルギー目標</li> <li>省エネ目標</li> <li>水セキュリティ目標</li> <li>廃棄物管理目標</li> <li>持続可能な食品消費/生産目標</li> <li>生物多様性目標</li> <li>自然をベースにした解決策の目標</li> <li>今後2年以内に貴自治体の基本計画に持続可能な目標とターゲットを組み込む予定</li> <li>今後2年以内に貴自治体の基本計画に持続可能な目標とターゲットを組み込む予定なし</li> <li>その他、具体的にお答えください</li> </ul>	<p>文章入力欄</p> <div data-bbox="1429 715 2321 1072" style="border: 1px solid red; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>持続可能性目標やターゲットが、基本計画（総合計画）に組み込まれていない場合は、今後2年以内に組み込む予定があれば、その選択も可能です。</p> </div>

1.0への回答について [詳細] の欄に説明を記入してください。各定性的目標または定量的目標を貴自治体の基本計画（総合計画）に組み入れる方法を簡潔に述べてください。地域の背景、周辺管轄区域や上位レベルの政府との関連についての詳細情報も記入できます。



## 2. 気候関連ハザードと脆弱性

### 2021年CDP-ICLEI統一 報告システム

0.はじめに

1.ガバナンスとデータ管理

2.気候関連のハザードと脆弱性

3.適応

4.自治体全体の排出量

5.排出量削減

6.機会

**気候ハザードの定義：**人命の損失、怪我、またはその他の健康への影響のほか、財産、インフラ、生活、サービスの提供、生態系、および環境資源に対する損害や損失も引き起こす可能性がある危険な気候に関連した物理的事象

2.0

自治体の気候変動リスクまたは脆弱性評価

2.1

自治体が直面している最も顕著な気候ハザードとその影響について

2.2

気候変動に適応する自治体の能力に最も大きく影響を及ぼす要因

2.3

気候変動に関連した公衆衛生または保健制度に対するリスクの有無



## 2. 気候関連ハザードと脆弱性

以下の情報源から気候変動適応分析に関する詳細情報入手できます:

- UKCIPによる[UKCIP Adaptation Wizard](#)
- UNEPによる[Handbook on Methods for Climate Change Impact Assessment and Adaptation Strategies](#)
- C40とARUPによる[City Climate Hazard Taxonomy](#)

もし、本質問回答において、環境省施行状況調査の回答を活用される場合は、**Q3-2**「気候変動適応に関する取組状況について」や「地域気候変動適応計画」の策定において回答された内容も参考になります。



## 2. 気候関連ハザードと脆弱性

2.0 貴自治体では、気候変動リスクと脆弱性評価を実施していますか。

2.0a 貴自治体のリスクまたは脆弱性評価に取り組むために使用された主なプロセスまたは方法を選択してください。

- [IPCC気候変動影響評価ガイダンス](#)
- [OECD気候変動に関する戦略的環境評価と適応](#)
- UNDP気候変動リスク管理方法
- [世界銀行都市リスク評価\(URA\)](#)
- [仙台防災枠組](#)
- 国家または地域脆弱性およびリスク評価方法
- 機関に特異的な脆弱性およびリスク評価方法
- 独自の方法
- C40ガイダンス
- [ICLEIのグリーン気候都市\(GCC\)統合気候変動プロセス方法](#)

● 不明

● その他、具体的にお答えください

複数の方法の組み合わせを使用する場合  
→ **使用した主な方法を選択**

( 左は主な選択肢。他の選択肢は報告ガイダンスを参照。 )

どのような手法に基づいて評価したかがわからない場合 → 「**不明**」を選択

選択肢で提示されたものとは異なる評価方法を使用した場合 → 「**その他、具体的にお答えください**」を選択



## 2. 気候関連ハザードと脆弱性

2.0b 貴自治体の気候変動リスクおよび脆弱性評価を添付して、詳細を記入してください。貴自治体の評価の境界の詳細を記入してください。そして、これが貴自治体の境界と異なる場合、説明も記入してください。

### ●文書名と文書の添付

貴自治体の気候変動リスクまたは脆弱性評価の名前を述べてください。

気候変動に対する貴自治体の脆弱性の公式評価が行われた場合、

この文書をここに添付してください。

### ●ウェブリンク

●発行または自治体から承認を得た年

●貴自治体の気候変動リスクまたは脆弱性評価を公表した年を述べてください。

●自治体境界(0.1で報告した)と比べた評価の境界（同じ、小さい、大きい、部分的、評価境界が自治体境界と異なる場合、境界の選択に関する説明）

●主要な評価担当者（専門の自治体チーム、関連する自治体部門、コンサルタント、国際組織等）

●評価では、脆弱性の高い集団を特定していますか。

●説明してください（リスクおよび脆弱性評価の対象となる資産に関する情報を含む）

### 重要！

（添付とリンクのどちらかを開示ください。）



## 2. 気候関連ハザードと脆弱性

2.0c 貴自治体が気候変動リスクおよび脆弱性評価を行っていない理由を説明してください。

### 理由

以下の選択肢から1つ選択してください:

- リソース/財源の不足
- 専門知識の不足
- 政治的意思の不足
- 自治体で気候ハザードを経験していない
- その他、具体的にお答えください

理由が複数ある場合は最も重大な理由を一つ選び、その他の理由をコメント欄で説明してください。



## 2. 気候関連ハザードと脆弱性



2.1 貴自治体が直面している最も顕著な気候ハザードをリストアップし、これらが生じる可能性と結果、および、頻度と強度についての今後の変化予想を記入してください。気候ハザードの影響を受ける最も関連がある資産またはサービスも選択し、その影響の説明を記入してください。

気候ハザード	このハザードは2021年以前に、貴自治体に大きな影響を与えましたか。	ハザードの現在の可能性	ハザードの現在の程度
選択肢 <a href="#">付録E</a>	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>• はい</li> <li>• いいえ</li> <li>• 不明</li> </ul>	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 高い</li> <li>• やや高い</li> <li>• 中程度</li> <li>• 中程度～低い</li> <li>• 低い</li> <li>• 不明</li> <li>• 現在のところ自治体に影響を及ぼしていない</li> </ul>	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 高い</li> <li>• やや高い</li> <li>• 中程度</li> <li>• 中程度～低い</li> <li>• 低い</li> <li>• 不明</li> <li>• 現在のところ自治体に影響を及ぼしていない</li> </ul>

この欄で選択した気候ハザードについて、質問3.0においては、それらの適応策をご回答下さい。

「ハザードの現在の可能性」と「ハザードの現在の程度」は、最初の欄「気候ハザード」で記載した気候ハザードが**今後5年以内に発生する可能性と影響の大きさ**を記載。



## 2. 気候関連ハザードと脆弱性

2.1 貴自治体が直面している最も顕著な気候ハザードをリストアップし、これらが生じる可能性と結果、および、頻度と強度についての今後の変化予想を記入してください。気候ハザードの影響を受ける最も関連がある資産またはサービスも選択し、その影響の説明を記入してください。

### 回答例

例については以下をご覧ください。

気候ハザード	このハザードは2020年以前に貴自治体に大きく影響を及ぼしましたか？	ハザードの現在の可能性	ハザードの現在の程度
温帯性低気圧	いいえ	中程度	やや高い
干ばつ	いいえ	中程度	中程度
河川洪水	はい	高い	高い



## 2. 気候関連ハザードと脆弱性

2.1 貴自治体が直面している最も顕著な気候ハザードをリストアップし、これらが生じる可能性と結果、および、頻度と強度についての今後の変化予想を記入してください。気候ハザードの影響を受ける最も関連がある資産またはサービスも選択し、その影響の説明を記入してください。

本質問については、前スライドの項目に加えて、以下について回答が必要です。

- 全般的なハザードの社会的影響
- 全体的に影響を受けた最重要資産またはサービス
- 気候ハザードの脆弱性の高い集団
- 頻度に関する将来の変化
- 強度に関する将来の変化
- 将来予想される危険の大きさ
- これらの変化を最初に経験すると予想できる時期
- これまでに経験した影響と、将来的に予想される危険の影響の説明

(得点のためには) 少なくとも**一つの列の全ての欄**について記載下さい。



# 3. 適応

## 2021年CDP-ICLEI統一 報告システム

0.はじめに

1.ガバナンスとデータ管理

2.気候関連のハザードと脆弱性

3.適応

4.自治体全体の排出量

5.排出量削減

6.機会

3.0

適応策

3.2

適応計画

3.3

適応目標



# 3. 適応



3.0 「気候ハザード」セクションで特定した気候変動による貴自治体のインフラ、サービス、市民および企業に対するリスクならびにそれらの脆弱性を低減するために講じている主な対策について説明してください。

気候ハザード	対策	対策の名称	対策の状況	実施の方法
ドロップダウンメニューは2.1の1番目の列の選択内容から自動入力されます	付録Bから選択します	文章入力欄	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 詳細調査中</li> <li>● 予備的な実現可能性/影響評価研究</li> <li>● 導入準備措置</li> <li>● 実践</li> <li>● 導入は完了しましたが、運用中ではありません</li> <li>● 運営</li> <li>● モニタリングおよび報告</li> <li>● その他、具体的にお答えください</li> </ul>	該当するものをすべて選択: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 教育</li> <li>● キャパシティビルディングおよびトレーニング活動</li> <li>● 意識向上プログラムまたキャンペーン</li> <li>● ステークホルダーとのエンゲージメント</li> <li>● インフラ整備</li> <li>● 評価と評価活動</li> <li>● モニタリング活動</li> <li>● 検証活動</li> <li>● 行動計画の作成と実施</li> <li>● 政策と規制</li> <li>● 資金調達メカニズム</li> <li>● 持続可能な公的調達</li> <li>● その他、具体的にお答えください</li> </ul>

質問2.1で回答した気候ハザードについて、こちらの質問でも回答下さい。



# 3. 適応

3.0 「気候ハザード」セクションで特定した気候変動による貴自治体のインフラ、サービス、市民および企業に対するリスクならびにそれらの脆弱性を低減するために講じている主な対策について説明してください。

コベネフィット（共通便益）分野	適応策が適用されるセクター/分野	対策の詳細と実践の進捗
付録Eから選択します	該当するものをすべて選択: <ul style="list-style-type: none"> <li>• エネルギー</li> <li>• 輸送 (交通)</li> <li>• 建物およびインフラ</li> <li>• 産業</li> <li>• ICT(情報通信技術)</li> <li>• 空間計画</li> <li>• 農業 および林業</li> <li>• 漁業</li> <li>• 水</li> <li>• 廃棄物</li> <li>• 公衆衛生および安全性</li> <li>• 業務 と金融サービス</li> <li>• 社会サービス</li> <li>• その他、具体的にお答えください</li> </ul>	文章入力欄

この「対策の詳細と実践の進捗」の欄では、適応策の詳細を以下も含めて記述ください。

- 時間スケール、現在の実施状況、実施に対する障壁、協力に関する詳細などを含めたプロジェクトの概要
- 対策によって気候ハザードの影響を削減した、あるいは削減する方法





### 3. 適応

3.2 貴自治体の議会または同様の機関には、気候変動適応に取り組むための公表された計画がありますか。

3.2a 気候変動適応および/またはレジリエンスに取り組む貴自治体の計画に関する詳細を記入し、文書を添付してください。貴自治体の評価の境界の詳細を記入してください。そして、これが貴自治体の境界と異なる場合、説明も記入してください。

文書名と文書の添付	ウェブリンク	気候変動適応に取り組む計画の対象とされるセクター/分野	気候変動適応に取り組む計画に組み入れられる気候ハザード
文章入力欄と文書添付	文章入力欄	該当するものをすべて選択: <ul style="list-style-type: none"> <li>● エネルギー</li> <li>● 輸送(交通)</li> <li>● 建物およびインフラ</li> <li>● 産業</li> <li>● ICT(情報通信技術)</li> <li>● 空間計画</li> <li>● 農業および林業</li> <li>● 漁業</li> <li>● 水</li> <li>● 廃棄物</li> <li>● 公衆衛生および安全性</li> <li>● ビジネスと金融サービス</li> <li>● 社会サービス</li> </ul>	該当するものをすべて選択します: <a href="#">付録E</a>

#### 重要！

(添付とリンクのどちらかでOK。但し、非公開の場合は、3.2で [はい] ではなく [実施中] を選択ください。

3.2の回答で[はい]または[実施中]を選択した場合、3.2aが表示されます。

貴自治体に気候変動適応計画がある場合は、本質問でその詳細をご説明ください。



# 3. 適応



3.2a 気候変動適応および/またはレジリエンスに取り組む貴自治体の計画に関する詳細を記入し、文書を添付してください。貴自治体の評価の境界の詳細を記入してください。そして、これが貴自治体の境界と異なる場合、説明も記入してください。

本質問については、前スライドの項目に加えて、以下について回答が必要です。

自治体による適応計画の採用年	自治体の境界(0.1で回答した)と比べた計画の境界	自治体境界が計画の境界と異なる場合、理由を説明してください	実施の段階
数値記入欄	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 同じ - 自治体全体のみを対象にしている</li> <li>• 小さい - 自治体の一部のみを対象にしている</li> <li>• 大きい - 自治体全体と隣接する区域を対象にしている</li> </ul>	文章入力欄	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 計画作成中</li> <li>• 計画を策定したが、実施していない</li> <li>• 計画実施中</li> <li>• 実施完了</li> <li>• モニタリングと評価を実施</li> </ul>

(得点のためには) **少なくとも一つの列の全ての欄を埋めてください。**

計画の種類	貴自治体は、特定した主な緩和および適応策の相乗効果、トレードオフ、コベネフィットの評価を行っていますか。	この相互作用の相乗効果、トレードオフ、コベネフィットについて説明してください。	主要な計画担当者	ステークホルダーエンゲージメントプロセスの説明	適応計画について更新/改訂プロセス実施中 GCC(グリーン気候都市)自治体のみに対して
選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 独立</li> <li>• 統合された緩和/適応</li> <li>• 一般的な自治体の基本計画で対処</li> <li>• 自治体のセクター計画で対処</li> <li>• その他、具体的にお答えください</li> </ul>	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>• はい</li> <li>• 実施中</li> <li>• 今後2年以内に取り組む予定</li> <li>• 取り組む予定なし</li> <li>• 不明</li> </ul>	文章入力欄	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 専門の自治体チーム</li> <li>• 関連する自治体部門;</li> <li>• コンサルタント</li> <li>• 国際組織</li> <li>• 地域団体</li> <li>• 地域/州政府</li> <li>• 国/中央政府</li> <li>• その他、具体的にお答えください</li> </ul>	文章入力欄	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 公式スケジュールの更新</li> <li>• 非公式スケジュールの更新</li> <li>• 不明</li> </ul>



## 4. 自治体全体排出量

### 2021年CDP-ICLEI統一 報告システム

0.はじめに

1.ガバナンスとデータ管理

2.気候関連のハザードと脆弱性

3.適応

4.自治体全体の排出量

5.排出量削減

6.機会

4.0~4.9

4.12

4.13

温室効果ガス排出量データ

外部検証

過去の排出インベントリ



## 4. 自治体全体排出量

4.0 貴自治体は、報告すべき自治体全体の排出インベントリを有していますか。

→環境省施行状況調査：Q2-2「実行計画（区域施策編）の目標設定と対象について」が参考になります。

### 回答選択肢

以下の選択肢から1つ選択してください：

- はい
- 実施中
- 今後2年以内に取り組む意向です
- 取り組む意向はない

### 重要！

〔はい〕を選択し、4.5でインベントリを添付。



# 4. 自治体全体排出量

4.1 貴自治体が自治体全体の最新の温室効果ガス排出インベントリを報告する際の、測定年度または12ヶ月間の日付をお答えください。

→環境省施行状況調査：Q2-2（4）直近の年度が参考になります。

Q2-2. 実行計画（区域施策編）の目標設定と対象について

（4）. 実行計画（区域施策編）における **温室効果ガス排出量・吸収量の基準年度値、目標年度値及び直近の算定値**を御記入ください。

※下表の部門・分野の分類は、2017年3月に公表された「地方公共団体実行計画（区域施策編）策定・実施マニュアル」に準拠しています。

直近の実行計画（区域施策編）において対応する部門・分野がない場合は、空欄としてください。

※目標年度値について、定量的な目標を設定していない場合は、空欄としてください。

※直近の算定値について、把握している場合は御記入ください。

**※排出量の単位は「kg-CO2」ではなく「t-CO2」です。「kg-CO2」で把握されている場合は、1000で割って「t-CO2」に換算してお答え下さい。**

**※排出量は四捨五入して整数でお答え下さい。**

目標	基準年度値		直近の算定値		目標年度値①		目標年度値②		目標年度値③	
	基準年度・目標年度（西暦）	年度	直近の算定年度	年度	目標年度①	年度	目標年度②	年度	目標年度③	年度
総量の実績・目標値		t-CO <sub>2</sub>		t-CO <sub>2</sub>		t-CO <sub>2</sub>		t-CO <sub>2</sub>		t-CO <sub>2</sub>



## 4. 自治体全体排出量



4.3 貴自治体が自治体全体の温室効果ガス排出量を計算するために使用した主なプロトコル、基準、または方法の名称をお答えください。

### 主なプロトコル

選択肢:

- GPC (「コミュニティレベルの温室効果ガス排出量グローバルプロトコル」)
- 都市の温室効果ガス測定国際基準(UNEPおよび世界銀行)
- 2006年国家温室効果ガス インベントリに関するIPCCガイドライン
- U.S.Community Protocol for Accounting and Reporting of Greenhouse Gas Emissions (ICLEI)の定義にもとづいて選択してください
- 地域または国特有の方法
- 自治体特有の方法
- その他、具体的にお答えください

→ CDPシティでは、貴自治体の排出量インベントリを報告にあたりコミュニティレベルの温室効果ガス排出量インベントリのグローバルプロトコルの基準を推奨。これは、世界首長誓約の報告準拠の要件です。

→ 環境省施行状況調査：「地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）」に基づき計算されたものが示されています。

→ 温対法のみに基づき、自治体全体の温室効果ガス排出量を計算する場合、「地域または国特有の方法」を選択してください。



## 4. 自治体全体排出量

4.4 貴自治体の自治体全体排出インベントリには、どのガスが含まれていますか。

→ 温対法に基づく報告の場合、環境省施行状況調査：Q2-2 (2) が参考になります。

### CDPの質問書4.4

#### 回答選択肢

該当するものをすべて選択:

- CO2
- CH4
- N2O
- HFCs
- PFCs
- SF6
- NF3

↓ 1~2のうち当てはまるものに○印 (一つ)

分野	1. 対象としている	2. 対象としていない
燃料の燃焼分野	CH4, N2Oの排出	
工業プロセス分野	CO2, CH4, N2Oの排出	
農業分野	CH4, N2Oの排出	
廃棄物分野	CO2, CH4, N2Oの排出	
代替フロン等4ガス分野	HFCs, PFCs, CF6, NF3の排出	
森林等の吸収源		
その他		



# 4. 自治体の全体排出量



4.5 貴自治体全体のインベントリをExcelまたはその他の表計算シート形式で添付し、インベントリ計算方法の詳細を下記の表に記入してください。

文書タイトルと添付書類	排出インベントリ形式	ウェブリンク	使用される排出係数	地球温暖化係数(CDP IPCC評価報告書を参照してください)
文章入力欄と添付機能	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>GPC形式でインベントリを添付しました: 都市自治体インベントリ報告および情報システム(CIRIS)</li> <li>GPC報告ツール出力形式でインベントリを添付しました</li> <li>GPC形式でインベントリを添付しました: ClearPath (ICLEI)</li> <li>カスタムまたは古いGPC形式でインベントリを添付しました</li> <li>SCATTER出力形式でインベントリを添付しました</li> <li>SCATTER出力形式でインベントリを添付済みで、CRF形式で排出量を報告します(4.6a)</li> <li>GPC以外の形式でインベントリを添付しました</li> </ul>	文章入力欄	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>IPCC</li> <li>LCA</li> <li>その他、具体的にお答えください</li> </ul>	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>IPCC第2次評年)</li> <li>IPCC第3次評年)</li> <li>IPCC第4次評年)</li> <li>IPCC第5次評年)</li> <li>不明</li> <li>その他、具体</li> </ul>

**重要!**  
忘れず添付。

この後の質問(4.6a~4.6f)で正しい排出量報告形式が表示されるように、[排出量インベントリ形式]欄で選択してください。

インベントリがGPCの形式ではない場合も添付できますが、その場合は、4.6cで、貴自治体の温室効果ガスの内訳をスコープ別に記入してください。データが入手できない場合は、コメント欄にその理由を記入してください。



## 4. 自治体の全体排出量

4.6f 貴自治体全体の排出量の理解に役立つと思われる場合は、これらの排出量の、エンド・ユーザー別 (建物、水、廃棄物、輸送交通)、経済セクター別 (住宅用、商業用、工業用、公的機関用) または貴自治体で使っている他の分類法のカテゴリ別の内訳を記入してください。

4.3の回答で、[地域または国特有の方法]、[自治体固有の方法]、または[その他、具体的にお答えください]を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

発生源	セクター	スコープ	排出量(CO2換算トン)
文章入力欄	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 定置型エネルギー(建物)</li> <li>● 住居用建物</li> <li>● 公共の建物</li> <li>● 商業用建物</li> <li>● 工業用建物</li> <li>● 輸送</li> <li>● 道路</li> <li>● 鉄道</li> <li>● 廃棄物</li> <li>● 廃水</li> <li>● その他、具体的にお答えください</li> </ul>	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>● スコープ1</li> <li>● スコープ2</li> <li>● 合計数値</li> </ul>	数値記入欄

環境省施行状況調査：Q2-2 (4) が関連。但し、分類方法が異なるため、セクターについては、「その他、具体的にお答えください」を選択し、記載ください。



# 4. 自治体の全体排出量



4.13 目標の評価を可能にするため、貴自治体が有する過去および基準年の自治体全体の排出インベントリについて、詳細を下記の表に記入してください。

インベントリ開始日	インベントリ終了日	対象となる範囲/境界	以前の排出量(CO2換算トン)
日付入力欄	日付入力欄	該当するものをすべて選択: <ul style="list-style-type: none"> <li>総排出量</li> <li>スコープ1(直接排出量)</li> <li>スコープ2(間接排出量)</li> <li>スコープ3(その他の間接排出量)</li> <li>その他、具体的にお答えください</li> </ul>	数値記入欄

- 各インベントリの算定期間は必ず12ヶ月とし、インベントリが対象とするスコープと、インベントリ作成方法を説明。
- インベントリの文書は必ずExcelの形式で添付。
- 全ての年についての記入は不要。但し、基準年と再計算を行った年のインベントリは必ず記載要。
- [このインベントリは過去に報告したインベントリの再計算したバージョンですか。]欄を必ず選択。

このインベントリは基準年インベントリですか。あるいは以前報告したインベントリの再計算したものですか。	方法論	ファイル名を記入し、インベントリを添付します	ウェブリンク	コメント
選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>基準年インベントリ</li> <li>以前報告したインベントリを再計算したバージョン</li> <li>以前報告した基準年インベントリを再計算したバージョン</li> <li>その他、具体的にお答えください</li> </ul>	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティレベルの温室効果ガス排出インベントリのグローバルプロトコル(GPC)</li> <li>自治体の温室効果ガス測定国際基準 (UNEPおよび世界銀行)</li> <li>国家温室効果ガスインベントリに関する2006年IPCCガイドライン</li> <li>米国、コミュニティレベルの温室効果ガス排出量の算定と報告に関するプロトコル(ICLEI)</li> <li>地域または国の独自の方法</li> <li>自治体独自の方法</li> <li>その他、具体的にお答えください</li> </ul>	文章入力欄と文書添付	文章入力欄	文章入力欄



# 5. 排出削減

## 2021年CDP-ICLEI統一 報告システム

0.はじめに

1.ガバナンスとデータ管理

2.気候関連のハザードと脆弱性

3.適応

4.自治体全体の排出量

5.排出量削減

6.機会

5.0~5.1

5.4

5.5

緩和目標の設定

緩和策

緩和計画



# 5. 排出削減



5.0 貴自治体では温室効果ガス排出削減目標を自治体全体レベルで設定していますか。

5.0a 貴自治体全体の基準年排出量削減(総量)目標を具体的にお答えください。さらに、その目標に特有の基準年排出量を記入することで、セクター特有の目標の詳細を記入する行を追加できます。

→環境省施行状況調査：Q2-2 (3)(4)が参考になります。

↓設定の有無について当てはまるものに○印(一つ)

**重要!**  
設定済みなら  
[はい] を選択

目標の種類		1. 設定している	2. 設定していない
総量目標	区域全体の温室効果ガス排出量・吸収量の目標 地球温暖化対策計画の目標を踏まえて、原則として設定		
温室効果ガス排出量 原単位目標	人口、床面積、生産量といった活動量当たりの区域の 温室効果ガス排出量の目標		

最終エネルギー	目標		基準年度値		直近の算定値		目標年度値①		目標年度値②		目標年度値③	
	基準年度・目標年度(西暦)		年度									
最終エネルギー 原単位目標	総量の実績・目標値		t-CO <sub>2</sub>									
再生可能エネルギー 導入量目標	部門・分野別目	産業部門	t-CO <sub>2</sub>									
		業務その他部門	t-CO <sub>2</sub>									
		家庭部門	t-CO <sub>2</sub>									
		運輸部門	t-CO <sub>2</sub>									
		エネルギー転換部門	t-CO <sub>2</sub>									

# 5. 排出削減

5.0a 貴自治体全体の基準年排出量削減(総量)目標を具体的にお答えください。さらに、その目標に特有の基準年排出量を記入することで、セクター特有の目標の詳細を記入する行を追加できます。

セクター	排出源がインベントリと異なる場合、追加/除外を特定し、説明してください。	(0.1で回答した) 自治体の境界と比較した目標の境界	インベントリ境界が自治体境界と異なる場合、境界の選択(インベントリ境界、GDP、人口を含めること)に関して説明してください	基準年
選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 自治体のインベントリに含まれるすべての排出源</li> <li>● エネルギー</li> <li>● 輸送</li> <li>● 廃棄物</li> <li>● その他、具体的にお答えください</li> </ul>	文章入力欄	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 同じ(自治体全体) - 自治体全体を対象にしている、他には何も対象にしていない</li> <li>● 小さい - 自治体の一部のみを対象にしている</li> <li>● 大きい - 自治体全体と隣接する区域を対象にしている</li> <li>● 部分的 - 自治体の一部と隣接する区域を対象にしている</li> <li>● 地方自治体運営 - 地方自治体によって所有、運営されている排出源のみを対象とする</li> </ul>	文章入力欄	数値記入欄

施行状況調査の回答をもとに報告する場合には、「自治体全体の総排出量」を選択してください。

長期（2051年より先）、中期（2026～2050年）、短期（現在～2025年）の目標がある場合は、それぞれを、行を追加して報告可能です。



# 5. 排出削減

5.0a 貴自治体全体の基準年排出量削減(総量)目標を具体的にお答えください。さらに、その目標に特有の基準年排出量を記入することで、セクター特有の目標の詳細を記入する行を追加できます。

目標を設定した年	基準年排出量(CO2換算トン)	目標削減割合
数値記入欄	数値記入欄	数値記入欄

- ・コンマなし、パーセント記号(%)なしの数値で入力
- ・100(%)を超える値の入力は不可(超えた場合は、最後のセル [文章入力欄] で説明要)
- ・目標を報告年に達成した場合は、達成度100(%)と回答

目標年	目標年排出量総量(CO2換算トン) (自動計算されます)	現時点での目標達成度(%)	この目標が貴自治体の最も意欲的な目標であると思われますか。
数値記入欄	自動計算される数値記入欄	数値記入欄	選択肢:

**<現時点での目標達成度の計算事例>**  
 貴自治体の目標が2010年の基準年と比較して2020年までに排出量を10%削減することであって、報告年に貴自治体の排出量が基準年と比較して3%削減した場合、貴自治体の目標は30% $((3/10) \times 100)$ 完了となる。

- 選択肢:
- はい
  - いいえ
  - その他、具体的にお答えください



## 5. 排出削減

5.0a 貴自治体全体の基準年排出量削減(総量)目標を具体的にお答えください。さらに、その目標に特有の基準年排出量を記入することで、セクター特有の目標の詳細を記入する行を追加できます。

この目標はパリ協定に基づく1.5~2℃経路と一致していますか。	この目標が寄与するイニシアチブを選択します	この目標は、上位の行政機関による要件に一致していますか。	貴自治体の目標を記述してください。あなたの国にNDC(自国が決定する貢献)があり、貴自治体の目標がNDCよりも意欲的でない場合、理由を説明してください。
選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>● はい - 1.5℃</li> <li>● はい - 2℃</li> <li>● いいえ</li> <li>● 不明</li> </ul>	該当するものをすべて選択: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 世界気候エネルギー首長誓約 (Global Covenant of Mayors for Climate &amp; Energy)</li> <li>● 自治体レース・トゥ・ゼロ (Cities Race to Zero)</li> <li>● Durban Adaptation Charter (ダーバン適応憲章)</li> </ul>	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>● はい</li> <li>● はい、しかしその規模または要件を超えています</li> <li>● いいえ</li> <li>● 不明</li> </ul>	文章入力欄

**重要！**

以下の欄は漏らさず記入

**〔セクター〕 〔基準年〕 〔基準年排出量〕 〔目標削減割合〕 〔目標年〕**  
 (〔目標年〕は必ず(過去ではなく)将来のものを記入)



# 5. 排出削減

5.0c 貴自治体全体の基準年原単位目標を具体的にお答えください。原単位目標は通常人口1人あたり、またはGDP単位あたりで評価されます。排出量総量削減目標がある場合、質問5.0で「基準年排出量(総量)目標」を選択してください。

セクター	排出源がインベントリと異なる場合、追加/除外を特定し、説明してください。	(0.1で回答した)自治体の境界と比較した目標の境界	インベントリ境界が自治体境界と異なる場合、境界の選択(インベントリ境界、GDP、人口を含めること)に関して説明してください	基準年
------	--------------------------------------	----------------------------	---	-----

選択肢: ● 自治体のインベントリに含まれるすべての排出源 ● エネルギー ● 輸送 ● 廃棄物 ● その他、具体的に ください	文章入力欄	選択肢: ● 同じ(自治体全体) - 自治体全体を対象にしている、他には何	文章入力欄	数値記入欄
--	-------	--	-------	-------

目標を設定した年	原単位(「~当たりの排出」に相当するもの)	原単位当たり基準年排出量(単位当たりCO2換算トン)	基準年排出量(CO2換算トン)
----------	-----------------------	----------------------------	-----------------

数値記入欄	選択肢: ● 人口一人当たりCO2換算トン ● GDPあたりCO2換算トン ● その他、具体的にお答えください	数値記入欄	数値記入欄
-------	--	-------	-------

**重要!**  
以下の欄は漏らさず記入

**[セクター] [基準年] [原単位当たり基準年排出量]**  
**[排出原単位を用いた目標削減割合] [目標年]**  
( [目標年] は必ず (過去ではなく) 将来のものを記入)

→環境省施行状況調査:  
**Q2-2 (6)** が参考になります。

温室効果ガス排出原単位目標		1. 設定している	2. 設定していない	単位	※例えば、1人あたりの温室効果ガス排出量を目標としている場合は、「kg-CO <sub>2</sub> /人」と併記ください。
エネルギー 起源 CO <sub>2</sub>	産業部門				
	業務その他部門				
	家庭部門				
	運輸部門				
	エネルギー転換部門				
エネルギー 起源 CO <sub>2</sub> 以外の ガス	燃料の燃焼分野				
	工業プロセス分野				
	農業分野				
	廃棄物分野 代替フロン等4ガス 分野				



## 5. 排出削減

5.5 貴自治体は、自治体全体の温室効果ガス排出削減のための気候変動緩和策またエネルギー利用計画を有していますか。

5.5a 貴自治体の気候変動緩和計画を以下に添付してください。貴自治体が緩和とエネルギーアクセス両方の計画をお持ちの場合、すべての関連文書を以下に必ず添付してください。

文書名と文書の添付	ウェブリンク	計画の重点地域	自治体による計画の採用年
文章入力欄と文書添付	文章入力欄	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>気候変動緩和計画</li> <li>エネルギーアクセス計画</li> <li>気候変動緩和およびエネルギーアクセス計画</li> </ul>	数値記入欄

5.5の回答で[はい]または[実施中]を選択した場合、5.5aが表示されます。

### 重要！

(添付とリンクのどちらかでOK。但し、非公開の場合は、5.5で [はい] ではなく [実施中] を選択ください。

貴自治体に気候変動緩和計画がある場合は、本質問でその詳細をご説明ください。**基準年排出量、目標削減割合、重視セクター、ステークホルダー・エンゲージメント、実施・モニタリング計画**を含むものが、緩和計画と見なされます。



# 5.排出削減



5.5a 貴自治体の気候変動緩和計画を以下に添付してください。貴自治体が緩和とエネルギーアクセス両方の計画をお持ちの場合、すべての関連文書を以下に必ず添付してください。

本質問については、前スライドの項目に加えて、以下について回答が必要です。

(得点のためには) 少なくとも一つの列の全ての欄を埋めて下さい。

行動計画の対象地域	自治体の境界(0.1で回答した)と比べた計画の境界	自治体境界が計画の境界と異なる場合、理由を説明してください
該当するものをすべて選択します:  ● エネルギー	選択肢:  ● 同じ(自治体全体) - 自治体全体を対象にしている、他には何も対象にしていない	文章入力欄

実施の段階	貴自治体は、特定した主な緩和および適応策の相乗効果、トレードオフ、コベネフィットの評価を行っていますか。	この相互作用の相乗効果、トレードオフ、コベネフィットについて説明してください。	ステークホルダーエンゲージメントプロセスの説明
選択肢:  ● 計画作成中 ● 計画を策定したが、実施していない ● 計画実施中 ● 実施完了 ● 測定実施中 ● 計画更新実施中 ● その他、具体的にお答えください	選択肢:  ● はい ● 実施中 ● 今後2年以内に取り組み予定 ● 取り組み予定なし ● 不明	文章入力欄	文章入力欄

貴自治体の計画には、以下の原則のうちのいずれかを明確に反映する方針目標を含みますか。  GCC(グリーン気候都市)自治体のみに対して	主要な計画担当者	コメント
以下のいずれかを選択してください:  ● 貧困層に気候変動に関連した費用と悪影響について不当に、あるいは過度に負担を掛けない目標 ● 「共通だが差異ある責任」の原則および/または「排出者(または汚染者)負担」の原則。 ● 計画には、上記の両方の方針を明確に反映する方針目標を含みます ● その他、具体的にお答えください	選択肢:  ● 専門の自治体チーム ● 関連する自治体部門 ● コンサルタント ● 国際機関 ● 地域団体 ● 地域 / 県 / 地方自治体 ● 国 / 中央政府 ● その他、具体的にお答えください	文章入力欄



# 6. 機会

## 2021年CDP-ICLEI統一 報告システム

0.はじめに

1.ガバナンスとデータ管理

2.気候関連のハザードと脆弱性

3.適応

4.自治体全体の排出量

5.排出量削減

6.機会

6.0

機会と有効利用のための方法

6.2

持続可能性プロジェクトにおける企業との  
協力とその方法の事例

6.5

財務的および経済的機会  
(プロジェクトの推定予算と状況)



# 8. エネルギー

6.機会

8.エネルギー

10.輸送

12.食品

13.廃棄物

14.水セキュリティ

8.0

再生可能エネルギー目標と達成方法

8.1

自治体で消費される電力源の組み合わせ

8.2

自治体境界内の再生可能エネルギー発電施設の設備容量と年間発生量

8.3

省エネ目標



# 8. エネルギー

8.0 貴自治体は、再生可能エネルギー目標を有していますか。

8.0a 再生可能エネルギー目標と、自治体が目標を達成するための方法の詳細を記入してください。

→環境省施行状況調査：Q2-2 (3) の情報が参考になります。

↓設定の有無について当てはまるものに○印（一つ）

目標の種類		1. 設定している	2. 設定していない
総量目標	区域全体の温室効果ガス排出量・吸収量の目標 地球温暖化対策計画の目標を踏まえて、原則として設定		
温室効果ガス排出量 原単位目標	人口、床面積、生産量といった活動量当たりの区域の 温室効果ガス排出量の目標		
最終エネルギー消費量目標	区域の最終エネルギー消費量の目標		
最終エネルギー消費 原単位目標	人口、床面積、生産量といった活動量当たりの区域の 最終エネルギー消費量の目標		
再生可能エネルギー 導入量目標	区域の再生可能エネルギーの導入量の目標		
部門・分野別目標	産業、業務その他部門、家庭部門、運輸部門等の部門や、 工業プロセス、廃棄物等の分野における排出量目標		

	目標年度	直近の点検年度
	西暦（ ）年度	西暦（ ）年度
再生可能エネルギー 導入量		

# 8. エネルギー



8.0a 再生可能エネルギー目標と、自治体が目標を達成するための方法の詳細を記入してください。

規模	エネルギーセクター	目標の種類	基準年	目標適用対象の再生可能エネルギーの基準年の総量(3番目の列で指定された目標の種類に基づく)	基準年の総エネルギー中の再生可能エネルギーの割合
選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>自治体全体</li> <li>自治体運営のみ</li> </ul>	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>すべてのエネルギーセクター</li> <li>電力</li> <li>暖房および/または冷房</li> <li>輸送</li> </ul>	選択肢: <b>[すべてのエネルギー]または[暖房および/または冷房]を選択した場合:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーの総設備容量(単位: MW)</li> <li>生成される再生可能エネルギー(MWh単位)</li> <li>生成される再生可能エネルギー(%)</li> <li>消費される再生可能エネルギー(MWh単位)</li> <li>消費されるすべてのエネルギー(%)</li> <li>その他、具体的にお答えください</li> </ul> <b>[電力]を選択した場合:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能電力の総設備容量(MW単位)</li> </ul>	数値記入欄  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <b>目標年</b>              数値記入欄           </div>	数値記入欄  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <b>目標適用対象の再生可能エネルギーの目標年の総量(3番目の列で指定された目標の種類に基づく)</b>              数値記入欄           </div>	割合 (%) 記入欄
			<b>目標年の総エネルギー中の再生可能エネルギーの割合</b> 割合 (%) 記入欄	<b>目標達成度(%)</b> 割合 (%) 記入欄	<b>コメント</b> 文章入力欄



# 8. エネルギー



## 8.1 貴自治体で消費される電力源の組み合わせを示してください。

発生源	電力消費量(%)
石炭	割合 (%) 記入欄
ガス	割合 (%) 記入欄
石油	割合 (%) 記入欄
原子力	割合 (%) 記入欄
水力発電	割合 (%) 記入欄
バイオエネルギー(バイオマスとバイオ燃料)	割合 (%) 記入欄
風力	割合 (%) 記入欄
地熱	割合 (%) 記入欄
太陽光(太陽電池と太陽熱)	割合 (%) 記入欄
廃棄物をエネルギーに変換(バイオマスコンポーネントを除く)	割合 (%) 記入欄
その他のエネルギー源	割合 (%) 記入欄
総計	自動計算される欄
総電力消費量(MWh)	数値記入欄

データの該当する年	選択肢: ドロップダウンリスト: 2000年~2021年
電力ミックスデータの規模をお答えください	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> <li>報告した地方自治体運営</li> <li>報告した自治体全体のミ</li> </ul>

## 8.2 自治体境界内の再生可能エネルギーの各種類に関して、設備容量(MW)と年間発生量(MWh)を報告してください。

種類	整備容量(MW)	年間発生量(MWh)	データの該当する年	コメント
太陽光発電	数値記入欄	数値記入欄	選択肢: ドロップダウンリスト: 2010年~2021年	文章入力欄
太陽熱	数値記入欄	数値記入欄	選択肢: ドロップダウンリスト: 2010年~2021年	文章入力欄
水力発電	数値記入欄	数値記入欄	選択肢: ドロップダウンリスト: 2010年~2021年	文章入力欄
風力	数値記入欄	数値記入欄	選択肢: ドロップダウンリスト: 2010年~2021年	文章入力欄
バイオエネルギー(バイオマスとバイオ燃料)	数値記入欄	数値記入欄	選択肢: ドロップダウンリスト: 2010年~2021年	文章入力欄
地熱	数値記入欄	数値記入欄	選択肢: ドロップダウンリスト: 2010年~2021年	文章入力欄
その他、具体的にお答えください	数値記入欄	数値記入欄	選択肢: ドロップダウンリスト: 2010年~2021年	文章入力欄



# 8. エネルギー

8.3 貴自治体は、エネルギー効率を上げる目標を有していますか。

8.3a 貴自治体の省エネ目標に関して具体的にお答えください。

→環境省施行状況調査：Q2-2 (5) の情報が参考になります。

対策・施策の目標		1. 設定している	2. 設定していない	具体的な内容	
部門・分野別の目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub>	産業部門	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		業務その他部門	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		家庭部門	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		運輸部門	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		エネルギー転換部門	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	エネルギー起源CO <sub>2</sub> 以外のガス	燃料の燃焼分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		工業プロセス分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		農業分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		廃棄物分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		代替フロン等4ガス分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	



# 8. エネルギー



8.3a 貴自治体の省エネ目標に関して具体的にお答えください。

## <回答事例>

規模	目標の対象である省エネの種類	基準年	基準年の目標適用対象となる消費/生産エネルギー総量(2番目の列で指定した単位)	目標年
自治体全体	総エネルギー消費量を削減(MWh単位)	2018	130000	2030年
目標年に目標適用対象となる消費/生産エネルギー総量(2番目の列で指定した単位)	貴自治体の基準年レベルと比較した目標年のエネルギー効率改善の割合	目標達成度(%)	目標達成のための計画(熱/電力におけるエネルギーの種類についての詳細を含む)	目標が適用されるエネルギークターを示してください
84500	35	10	計画には、住宅の改修によるエネルギー効率の改善、燃料不足軽減プログラム、断熱やPACEによる気密などの建物外面エネルギー効率向上に対する資金調達を含みます。	住居用建物



# 10. 輸送

6. 機会

8. エネルギー

10. 輸送

12. 食品

13. 廃棄物

14. 水セキュリティ

10.0~10.3

自治体の輸送機関  
(旅客と貨物の輸送機関毎の割合)

10.3

交通機関の保有車両の総数と  
車両の種類別内訳

10.5

低排出またはゼロ排出ゾーンの有無・  
詳細



# 12. 食品

6.機会	▽
8.エネルギー	▽
10.輸送	▽
12.食品	▽
13.廃棄物	▽
14.水セキュリティ	▽

12.0~12.1

12.3~12.4

食品消費  
(自治体の食品消費、食肉と乳製品の消費量)

持続可能な食糧政策と行動  
(食品消費の政策の有無と期待する結果、持続可能な食品へのアクセス増加の方法)



# 13. 廃棄物

6. 機会



8. エネルギー



10. 輸送



12. 食品



13. 廃棄物



14. 水セキュリティ



13.0

廃棄物  
(自治体の年間の固形廃棄物発生量)



# 14. 水セキュリティ

6.機会



8.エネルギー



10.輸送



12.食品



13.廃棄物



14.水セキュリティ



14.0~14.2

14.3~14.4

上水道

(水源、飲料水共有人口の割合、水セキュリティにかかる現在・将来的重大リスクの認識の有無、リスクの期間とレベル)

水管理

(水セキュリティリスク軽減のための対策、公開された水資源管理戦略の有無・詳細)



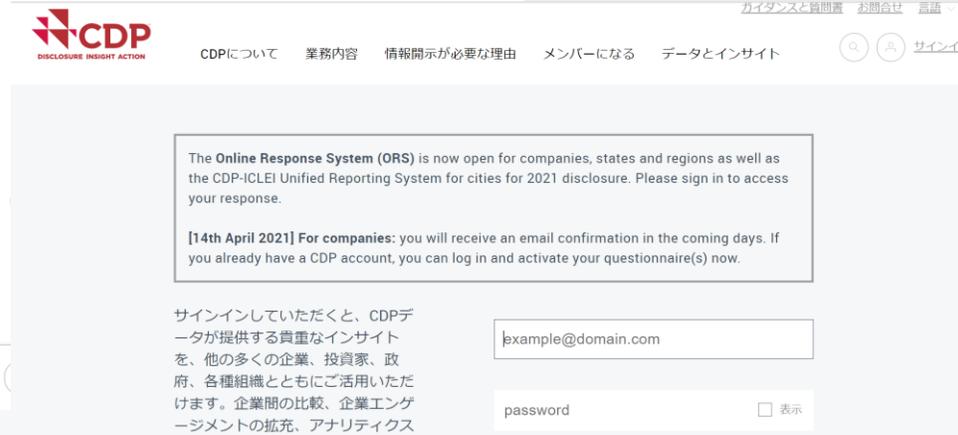
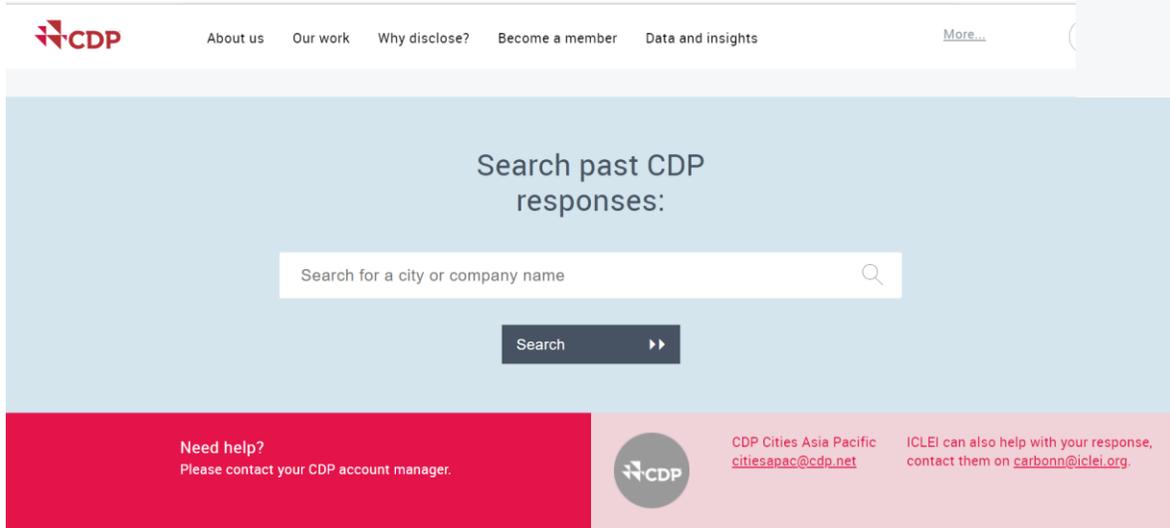
# 日本語でのリソース

- ▼ CDP-ICLEI統一報告システムに関して（2020年9月10日）：[リンク](#)
- ▼ CDPジャパン 情報開示ページ（自治体向け質問書&ガイダンス）：[リンク](#)
  - ▼ 2021年シティ質問書：[リンク](#)
  - ▼ 2021年シティ報告ガイダンス：[リンク](#)
  - ▼ 2021年シティスコアリング基準：[リンク](#)
  - ▼ よくある質問（ページ下方）：[リンク](#)

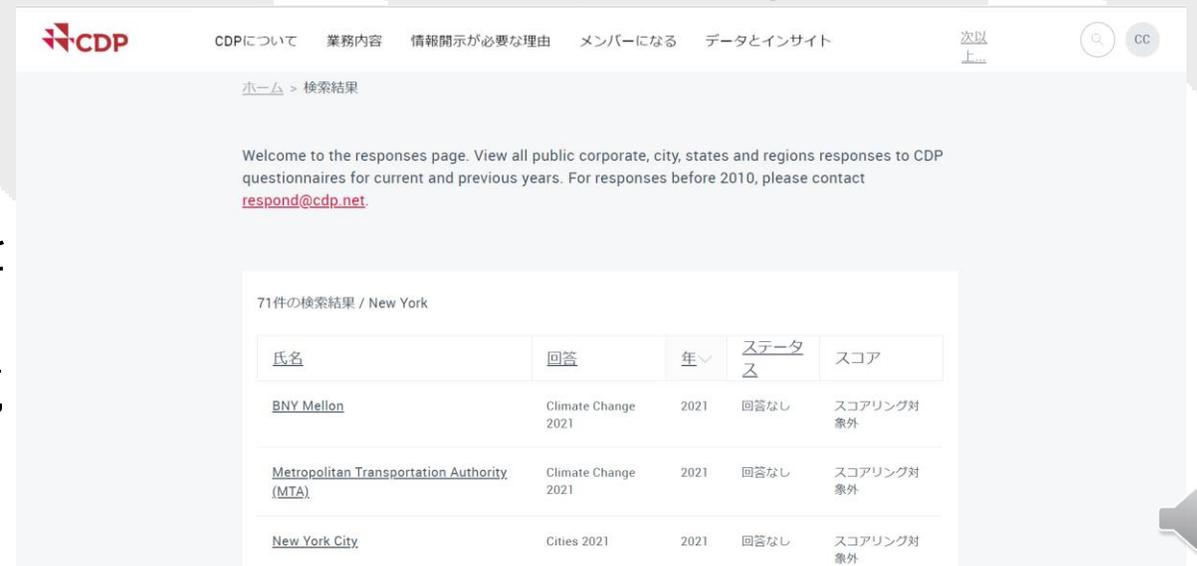


# 他の自治体の回答の確認方法

## ① CDPにサインイン→



←②貴自治体のダッシュボードの一番下に左のような検索画面がありますので、こちらから閲覧されたい自治名を入力（例えば、New Yorkなどと入力。「City of ~」、「~ City」等と入力すると表示されやすくなる場合があります。）



③右のような画面に変わり、下線のある自治体名をクリック（例：「New York City」が表示）→

（New York Cityの過去の回答リストが表示、閲覧したい年の回答をクリックすると回答が表示）





**CDP ジャパン事務局**

Address: 東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル3階



Tel: +81 (0)3 6225 2232



[www.cdp.net/ja/japan](http://www.cdp.net/ja/japan) (日本語サイト)



Contact email address:  
[cities.japan@cdp.net](mailto:cities.japan@cdp.net)